法医解剖を受けたご遺族の方へ

当講座では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され，研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は，対象となるご遺族一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく，個人情報の開示を希望される場合，研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は,以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は，他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	生体試料中の内因性代謝物分析法の開発及び解剖試料への適用
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学医学部　医学部長　笠井謙次
研究責任者	（所属）法医学講座　（職名）准教授　（氏名）小川匡之
研究の対象となる方	2020 年 4 月から 2034 年 12 月までに法医解剖が行われたご遺体
研究期間	研究実施承認日　～　2035 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 内因性代謝物の前処理法を含む分析法の開発を目的としています。 〔利用方法〕 1.生体試料中の内因性代謝物の前処理法を含む分析法の開発を行い、回収率、日内変動などの評価を行います。 2.開発した手法を用いて、解剖試料を用いて、分析を実施します。 3.得られた結果をもとに、死因と内因性代謝物濃度の因果関係を検討し、死因究明の一助とします。 〔外部への試料・情報の提供〕 「非該当」 〔外部への試料・情報の提供開始日〕 「非該当」
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：血液、組織、尿
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	「非該当」
試料・情報を利用する学外の者	「非該当」
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，2035 年 2 月 28 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	なし
研究に関する問い合わせ先	愛知医科大学医学部　法医学講座 担当者：（職名）准教授　（氏名）小川匡之 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又１番地１ 電話 0561-62-3311（内線 12266）